

「太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。また、太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。

「太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。また、太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。

「太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。また、太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。

「太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。また、太陽光発電の普及は、環境問題の解決に大きく貢献する」として、太陽光発電の普及を推進している。

こだわり eCOパーツ

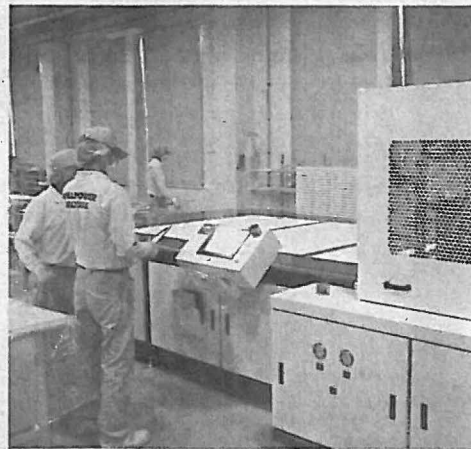


木村 賢太氏

デンカシンキ

社長

1階には太陽光発電の能力で年間1万2千ワットの太陽光パネルの生産設備がずらりと並び、十数人の社員は白色でおそろいの作業服をまとう。製造装置の運転を操作したり、はんだ付けや完成品を検査したりと与えられた役割をこなす。6彩角



デンカシンキの松山工場は2年後にフル稼働を目指す（松山市）

27歳で独立・起業。安いパネルと電力買い取りで事業者にメリット

り、オール電化製品の普及の流れに乗った。太陽光パネルの認証機関から認証を取得するまで期間がかかったからで、その間に在庫が積み上がる毎日で売買取断する。木村社長が描く青写真はこうだ。「発電事業者に安い太陽光パネルを供給し、電気は電力会社よりも高く買い取る」。発電事業者がメリットを享受できる仕組みを考え、パネルの販売も新電力の採算にも合うように探る。

自前太陽光パネルで新電力

デンカシンキ（松山市）として、自社生産した太陽光パネルの出荷を6月に始め、飛行機の窓からもはた。家庭向けの給湯器のつきりと見販売や保守点検が祖業だが、再生可能エネルギーが、再可能エネルギーが、普及を目指して参入し、創業者の木村賢太社長（42）は新電力への参入に向けた登記手続きも進めており、太陽光パネルで発電した電気を売買し、事業領域を広げよう

の太陽電池のセルを直列に10枚、6段をつなぎ、1枚あたりの発電能力が277ワットの住宅用太陽光パネルをつくる。「大手がある」

木村氏は27歳で給湯器の販売や保守点検の会社から独立、起業した。電気式給湯器「エコキュート」の発売時期とも重な

住宅用パネルの出荷が始まったのは6月だ。太陽光パネルの認証機関から認証を取得するまで期間がかかったからで、その間に在庫が積み上がる毎日で売買取断する。木村社長が描く青写真はこうだ。「発電事業者に安い太陽光パネルを供給し、電気は電力会社よりも高く買い取る」。発電事業者がメリットを享受できる仕組みを考え、パネルの販売も新電力の採算にも合うように探る。

木村社長が次の一手と定めるのが新電力事業だ。愛媛県内で電力を売買する「坊ちゃん電力」は14年9月期で12億円、首都圏や京阪神では「D Sグリーンパワー」の社名でそれぞれ登記の手続

環境・エネルギー

（後藤健）